



学校だより



小山中学校長
林 剛

〈教育目標〉

【自主】【健康】【奉仕】

志高く 夢叶える 小山中 ~「本気」で「元気」に「根気」強く 共に挑戦できる学校づくり~

「志高く夢叶える小山中」、「成長していく生徒の姿」で期待に応えて参ります

11月7日、この日は低気圧に伴う前線が通過し、朝から雨や風が強まる荒れた天気でした。そのような中、「白鷗大学野球グラウンド近くでの出来事です。強風のためか、ゴミが散乱していました。大雨で、人々が通過する中、小山中の生徒が散乱したゴミを大きなビニール袋に一つ一つ集めてゴミステーションに運んでくれ、感動しました。いずれ我が子も小山中に通います。是非先生方に知ってほしいので報告させていただきました。」と地域の方からご連絡をいただきました。報告を受け、私も爽やかな気持ちになりました。これからも、保護者、地域の方々に見守られ成長していく生徒の姿で、皆様の期待に応えて参りたいと思います。

今号では、4年ぶりの開催の校内合唱コンクール等、小中祭での生徒の笑顔溢れる様子を中心に紹介します。

10/27・28 笑顔あふれる小中祭 あの笑顔をもう一度～笑（ショウ）タイムの始まりだ～

開幕式では、実行委員長m●●さんの開幕宣言に続き、生徒会長●●さんが、“コロナ禍を乗り越えた先輩方のためにも新たな小中祭の再スタートを誓うこと”小中祭を笑顔で楽しむため“発表中瞬きを忘れ目に焼き付けること・市内No.1に盛り上がること・リスペクトを忘れないこと”を確認しました。

凝りに凝ったオープニングムービーの上映に会場は大いに盛り上がりました。

そして、ついに校内合唱コンクールの開幕です。実行委員長●●さんが、全校生徒に「クラス全員で心を一つに体育館一杯に素敵な合唱を響かせましょう唱！」と檄を飛ばし、保護者の方々が見守る中、各学級、練習の成果を発揮しました。お招きした審査委員長細谷由美子先生への●●さんの謝辞も大変立派でした。

そして、初日のフィナーレ、



展示



前夜祭です。私からは、前半の大成功を称え、新たな伝統が築かれたこと。困難に屈することなく、挑戦を続けてきた全校生徒を誇りに思い、支えてくれた全ての人に感謝しようと話をしました。

続いて、おやじの会を代表して、副会長の長尾 晃成様からスピーチ（後述）があり、いよいよ伝説のイルミネーションの点灯、夜空を飾る花火打ち上げで最高潮の内に初日を終えました。

2日目は、一般公開をして、代表生徒による少年の主張、英語スピーチ、広島平和式典派遣とケアンズ派遣の報告、吹奏楽部演奏の「舞台発表」です。国語科や外国語科はじめ各教科等の学びを生かした発表力の高さが光りました。次に、個性豊かなダンス、歌、コントやラップ、幕間のショートコントなど「パフォーマンス大会」に笑顔が弾けました。

そして、「生徒会イベント」のポツチャ、TPT (Toilet Paper Tower)、クイズ王に大盛り上がり。各種結果発表、●●委員長からの“小中祭を通して得た絆や貴重な経験を通じて今後どう生かしていくか、共によりよい小山中を創り上げていくことへの誓い”で閉幕しました。



少年の主張

英語スピーチ



広島派遣

ケアンズ派遣



吹奏楽部演奏



小中祭を終えて ～ 小中生の声 ～

初めての学校祭でしたが学校祭の楽しさや面白さ重要さ、など色々なこと気付き実感することができました。合唱コンクールもそうですが、パフォーマンス大会や、吹奏楽部の演奏で学校全体が一つになれた瞬間ひとつになることの、嬉しさを感じる事が出来ました。

今年は4年ぶりに合唱コンクールも開催されたため期待と不安が交錯する中で迎えた小中祭だった。二日間に向けた準備をしていく中で、クラス全体が成長卒業に向け順調に歩みを進めていると感じた。最初で最後の合唱コンクールをこのクラスでできて本当に良かった。小中祭での生徒の態度も良かった。二日間で学んだことや、得た成長を残り少ない中学校生活に生かしていきたい。

初めての係についたのでもわからないこととかもありました。でも同じ係の子たちと仲良く準備をしたり、初めて司会をやらせていただいたりとか、新しい経験をすることができました。また自分が好きであるダンスを褒められ新たな自分を見せることもできました。

最高の時間と思い出を作れたことがなにより感謝でいっぱい。先生方、地域の方々、生徒会の人、クラスの仲間全員の協力があったからこそ成功したと思う。この経験を今後を生かしていけたらと思う。本当にありがとうございました。

頼もしく、献身的な “ 小山中学校の応援団の方々 ” に心より感謝申し上げます

10/22 おやじの会の皆様によるイルミネーション設置

●●おやじの会会長様はじめ、早朝から会員の皆様にお集まりいただき、“小中生に笑顔を”を合い言葉に、小中祭に向けて恒例のイルミネーションを設置していただきました。その後、通学路の除草作業もしていただきました。心より感謝申し上げます。



小中祭前夜祭ではおやじの会の熱い思いを、副会長●●様に会を代表してスピーチをしていただきました。メッセージの全文は本校職員室前廊下に掲示させていただきました。心温まるメッセージをありがとうございました。



校内合唱コンクール審査委員長、細谷由美子先生も復帰

元小山第二小学校校長の細谷 由美子先生は、合奏や合唱指導のレジェントです。本校第24代校長 (H26.4~30.3) の須藤 利之先生と御縁があり、“校内でも高いレベルでの審査を”との思いから、細谷先生には当時から審査委員長をお願いして参りました。4年ぶりのお願ひとなりましが快くお引き受けいただき、誰もが納得し元気の出る有り難い講評を頂きました。心より御礼申し上げます。

校内合唱コンクール講評 (要約)

「朝から今日を楽しみにしてきました。今日はびっくりしました。長い間声を出せなかった皆さんがこんなにも素晴らしい歌声を響かせたからです。特に3年生は流石でした！歌声伴奏指揮が一つになっていました。下級生も勉強になったことでしょう。来年に向けて2つ頑張りたい。1つ目、特に1年生、しゃべり声は地声。高い声はいくらでも出るもの“お母さんの電話の声”を参考に、腹筋も鍛えて声の出方を工夫しましょう。2つ目、選曲した歌詞を読み込みましょう。どこが一番伝えたいところなのか考えて歌うといい合唱になります。来年も頑張りましょう。」



10/17 お話会 & 四季折々の彩りの小中図書室

この日は、早朝から待ちに待った「お話会」。3年生も「耳」と「十四」の「心」で「聴」き入り、会の皆様の語りに感動しました。また、毎月、図書室に四季折々のハイクオリティな装飾を施していただき、読書意欲が湧いてきます。全校生の読書環境を支えていただき、皆様に心より感謝申し上げます。



栄誉を称えて 褒章の記録 (10/24~11/12)

下都賀地区英語スピーチコンテスト

- 優良賞 1年 ●●さん
- 奨励賞 2年 ●●さん 2年 ●●さん
- 3年 ●●さん

第51回栃木県学校音楽祭中央祭 合奏の部 銀賞

栃木県学生音楽コンクール ピアノ部門

- 金賞 2年 ●●さん 銀賞 1年 ●●さん

令和5年度火災予防運動ポスター展

- 最優秀賞 2年 ●●さん
- 優秀賞 2年 ●●さん
- 特別賞 2年 ●●さん ●●さん

令和5年度下野教育書道展

- 特選 3年 ●●さん



令和5年度 JA 共済県下小・中学生書道コンクール

- 特別賞 3年 ●●さん

第57回下都賀地区読書感想文コンクール 優良賞

- 3年 ●●さん ●●さん 2年 ●●さん